

4

読む

物語を読もう

そして、カエルはとぶ！

名前

年

組

番

／5問

◆ 次の物語を読んで答えましょう。

（ぼく（修平）の弟の良は病気のため足が悪い。長いこと入院してやっと退院することができた。）

良はじぶんのアルバムをひろげた。

「あ、カーサン。これビョーイン」

アルバムには、良とかあさんがうつっている。病院のベッドに良がよこたわり、かあさんが良の手をにぎっている。

病院の待合室にかあさんがすわり、そのひざに良がのっている写真もある。病院の屋上にかあさんが立ち、そのせなかからおをだしている良のすがたもある。

「たいへんだったよねえ。良は病院ばかりだったものねえ」

かあさんがしみじみといった。

良はかあさんによりかかり、小さかったじぶんをながめていた。ついでにでてきた、ぼくのアルバムにかたひざのせて。

ぼくはからだがかーッと熱くなるのをおさえていた。

やめろ、修平、やめろ。

でも、がまんできない。

ぼくは良をつきとばして、じぶんのアルバムをすくいだした。

「病院、病院って、たいへんだったね。いつもいつもかあさんといっしょで、べったりで、ほんとにたいへんだったね。

遊園地でも、ぴったんこにくっついてうっせばよかったじゃないか。わざとらしくかくれることなんかないよ」

どなったら、アルバムが手からすべりおちた。パッとページがひらいた。ぼくの幼稚園の運動会の写真がでていた。

園庭にござをしいて、小さいぼくがいた。まわりのござには、おとうさんやおかあさんにかこまれた子どもたちが、はしゃいで

いた。

ぼくのござには、ぼくがひとり。ぼくの前の地面に、かげがひとつ。写真をとってくれた、おばあちゃんのあたまのかけ。

（広瀬 寿子「そして、カエルはとぶ」国土社より引用）

1

良のアルバムにうつっているのは、どつで、だれといっしょにいる写真ばかりでしたか。

（ ）で

（ ）といっ

しょにいる写真ばかり。

2

かあさんと良のやりとりや、良の様子を見て、ぼくの気持ちがたかぶってきていることが分かる一文を、書きぬきましょう。

3

「ぼくの幼稚園の運動会の写真」とありますが、

（1）そこに写っていたものから、どのようなことが分かりますか。（ ）に当てはまる言葉を書きましょう。

修平の運動会に来てくれたのは、

（2）

「ぼく」が良やかあさんにどなったこと、またこの写真を見たことから、ぼくは、どのような思いでいることが分かりますか。当てはまるものを一つ選んで、○をつけましょう。

（ ） 良のそばにはかあさん、ぼくのそばにはおばあちゃんがいてくれた。

（ ） かあさんはずっと良のそばにいて、ぼくはいつも一人ぼっちだ。

（ ） 良は病気だけとかあさんとずっといっしょでよかった。